

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 29 日

事業所名 放課後等デイサービス キートス・プラス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	0	利用者に目が行き届くようスタッフの配置に気をつけている	
	2	職員の配置数は適切である	2	3	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1	0	玄関の段差が少し大きいのが気になる	今の所問題ないが、児童入口は段差あり。強いて言うなら若干マットが浮いている部分がありそこに足を引っ掛けてしまうこともある。 →設備修正を各事業所で行えるよう段取りを行います
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	0		
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	時間を取り、スタッフで意見交換をしている	個別支援会議を行い、多職種のスタッフで様々な観点から意見交換することが出来ています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	0	研修で学んだことを生かす	定例の研修などで実施したものを生かせるように、今後も努力して参ります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	0	長期休み中のタイムスケジュールを立て、実施する内容も課題に合わせて実施している	事前にスタッフ間で協議し、タイムスケジュールを決定しています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0	・毎日ミーティングを行っています ・朝礼、昼礼時に確認し前日の振り返りから当日実施する内容、担当者まで決定している	・共有の時間は充分に取れているが、意識が強いスタッフが不在のときに確認する認識が足りないスタッフもいる。 →属人的にならないように物理的にコミュニケーション取りやすい環境を作っていきます
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2	1	その日は時間が取れず次の日に共有することになっている	・送迎スタッフは戻ってかの時間がなく、すぐ退社してしまう為、当日に共有する時間はない。 ・終礼、あるいは週終わりに共有の時間を設けられたらいいと思う。 →当日中に共有できるよう送迎業務等の時間調整を行います
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0			

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ せて支援を行っている	4	1	0		
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画している	5	0	0		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整 （送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適 切に行っている	5	0	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3	1	現時点ではないが、必要な場合は整える	現時点ではないが、必要な場合は整えていきます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めている	5	0	0	必要に応じて行っています	今後も、各種機関と連携を取り、よりよい支援を して参ります
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、 それまでの支援内容等の情報を提供する等して いる	4	1	0	今後必要になる為、準備をしていく	今後必要になるため、準備を進めて参ります
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センタ ー等の専門機関と連携し、助言や研修を受けて いる	3	1	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会がある	1	2	2	地域の催事のおでかけなどは実施している	コロナ禍も明け、交流する機会も持ちやすくなっ ているため今後計画的に行えるように進めて参り ます
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加して いる	1	3	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を持 っている	5	0	0	・送迎時や連絡帳などでその日の様子・気になったこ と（体調面なども）お伝えしています ・その都度お話ができていていると思う。	今後も送迎時にお伝えしたり、連絡帳を活用し、 保護者の方と共通理解を深めて参ります
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行 っている	0	3	2	計画段階にある	今後、保護者の方と一緒に学ぶ機会を設けたいと 考えております
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っている	4	1	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開 催する等により、保護者同士の連携を支援して いる	0	1	4		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体 制を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ている	5	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信している	3	2	0		
	35	個人情報に十分注意している	5	0	0	・しっかりと意識を持って取り組んでいると思う	退社時、退社時施錠→キーボックスに鍵を入れる が→キーボックスも施錠を行っています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	5	0	0	しっかりと意識を持って取り組んでいると思う	今後も意識を持って情報伝達のための配慮を行っ て参ります
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開 かれた事業運営を図っている	1	2	2		
非 常 時 等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周 知している	2	3	0	現在作成中	スタッフには共有されているが、保護者には共有 されているか自分自身が確認していない。 →研修の時間を使って認識の統一を図る機会を増 やしていきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っている	5	0	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保す る等、適切な対応をしている	5	0	0		

寺 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	0		